

題名 広島訪問で感じたこと。

鹿沼市立東中学校 (氏名) 中村 心晴



私は、広島での3日間を通して、原爆の悲惨さを深く感じる  
ことができました。資料館には、目を逸らしたくなるような展示品が沢山あり  
ました。並べられた大量の遺骨、服や時計など多くの遺品、被爆者が描いた真  
っ赤な絵。あまりの悲惨さに、私は言葉を失いました。しかし、78年前の広  
島には、このような光景が実際に広がっていたのです。被爆者の中には、その  
光景を見たことによる心理的な負担によって亡くなった方もいたそうです。た  
った1発の爆弾で多くの人々の日常や夢、希望が失われたと思うと、更に恐ろし  
さが込み上げてきました。核兵器のない平和な世界にするために、今回学んだ  
こと、感じたことを沢山の人に伝えていきたいです。